



五木東小 第3号

学校便り
文責
生田 文明

ICTを活用した

「未来の学校」創造プロジェクト

研究推進校

熊本県教育委員会から標記研究推進校の指定を受けました。

本校では、全教室で無線LANが使用できる環境のもと、一人一台のタブレットPC、各教室に電子黒板・書画カメラが配置してあります。従来の黒板・教科書・ノート等使った学習に加え、これらのICTを活用できる環境が整っています。

そこで、少人数、複式学級でICTを活用した授業についての研究を行い、児童一人一人の学びをさらに豊かなものにしていきたいと思ひます。授業参観等で、タブレットPCを使いながら学習を進める児童の姿をぜひご覧ください。

全国学力・学習状況調査



二十二日（火）六年生を対象に全国学力・学習状況調査を実施しました。早速、学校で答え合わせを行い、解答を導き出すにはどんな考え方をすればよいかを確認しました。

今後、調査結果をもとに、一人一人の課題解決に向けた授業づくりに取り組んでいきます。



「人権の花」運動伝達式



五月十八日（日）の保・小・中・高合同運動会に向けた練習を今週から始めました。今年、徒走、ダンス（二・三年）、高野の棒踊り（四・五年）、紅白リレーに加え、保護者競技や親子リレーを新たにプログラムに盛り込む予定です。

合同運動会へ向けて



命を大切にすること・優しい心・思いやりの心・感謝の心を育むために、法務局主催の「人権の花」運動に本年度取り組みます。

二十三日（水）の伝達式では、人権擁護委員の方から、「人権の花」運動の趣旨や歴史についての話を伺い、これから育てるひまわり・マリーゴールドなどの種をいただきました。また、人権イメージキャラクターの人KENまでも君といつきちゃんも応援に駆けつけてくれました。

各縦割り班の代表四人が、「人権の花」のお世話を通して、思い

やりの心も一緒に育てることを誓いました。夏に、たくさんの花を咲かせ、秋に種を取り、この種と命・やさしさ・思いやりの大切さを綴った子どもたち一人一人のメッセージを風船に乗せて、世界の人々へ届ける予定です。

交通安全教室



一つしかない大切な命を守るための学習として、交通安全教室を二十三日（水）に五木村役場・駐在所の協力のもと実施しました。

まず、松田巡査長さんから、ブレーキ点検など自転車の安全点検の仕方とヘルメットを必ずかぶるなど、安全な乗り方について教えていただきました。また、シートベルトについては、「お家の人から言われなくても、自分から進んで着用するように」と指導していただきました。その後、車の直前・直後からの横断、信号機のある・ない横断歩道での横断について、一つ一つ確認しながら練習をしました。

道路の横断の仕方を覚えても、実際にその場でできなければ何にもなりません。大切な命を守るため、必ず、今回習ったことを実行してほしいと思います。

地域、保護者の皆さん。子どもたちが、ヘルメットをかぶらないなど危険な自転車の乗り方、また、安全確認をしないまま道路へ飛び出した場合には、ぜひその場でご指導をお願いします。

次代を担う子どもたちを共に守っていきましよう。

